

5月の衛研検査情報

～トピックス～

平成28年度 医動物・食品中異物検査のまとめ

主な結果 2件の異物検査から、ともにコウチュウ目の幼虫が見つかりました。また、食品害虫として報告が多いノシメダラメイガとタバコシバンムシについて、本編で解説しています。

小児科定点医療機関における病原体サーベイランスのまとめ

主な内容 市内8か所の小児科定点医療機関から送付された検体について、主にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎および感染性胃腸炎の検査を行いました。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症のまとめ

主な内容 市内の医療機関から送付された劇症型溶血性レンサ球菌感染症の患者から分離された菌株について、詳細な検査を行いました。

平成28年度 食品等の苦情品検査

主な結果 福祉保健センター等に届けられた苦情品の中で、原因究明のために搬入された検体は33件70検体でした。苦情の内容は様々ですが、異物混入が多く見られました。

食品中の放射性物質検査結果

主な結果 平成28年度は480検体の検査を行いました。その結果、5検体から放射性セシウムが検出されましたが、いずれも基準値以下でした。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページでは、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成29年4月は、24時間風呂、大麻（マリファナ）、インフルエンザ流行情報、ボツリヌス症に関するページのアクセスが多くみられました。総件数は101,232件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページをご覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査などの結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。